

保育目標：人間として 生きていく力を養い 心身ともに健やかな子どもを育てる

N0.4

2026. 7. 24(金)発行

名東保育園



〒465-0081 名古屋市名東区高間町 135

TEL (052) 701-2622 Fax (052) 701-2676

HP <https://meito-hoikuen.jp/>

SUMMERだ!! 夏ならではの体験を!!

梅雨が明け、いよいよ夏本番！酷暑がつづいています。
プール、スイカ割りや夏まつりなど夏ならではの体験で子どもたちの笑い声、
踊る心が広がっています。ワールドカップ観戦は今年ならではの体験でした。
楽しい体験が子どもたちの「もっとやりたい!」「伝えたい!」思いから
ことばを豊かにし、制作や表現する意欲にも繋がっていくのでしょうか。



どろんどろん
(5歳児くじら組)



とんねるくぐり♪
(3歳児いるか組)



ワニ泳ぎでおにぎりこ
(4歳児しろくま組)



花火前のパフォーマンス
「ウダダ」(父ちゃんズと職員)



スイカ割り
(5歳児くじら組)



すいか、おいしい～!
(1歳児かめ組きんぎょ組)



かぶと虫に興味津々
(1歳児かめ組)



ワールドカップ観戦
日本がんばれ!!
(幼児クラス)

この夏、忙しい日々から大人もほっと一息ついて。。

久しぶりの帰省や地域の夏まつり。花火、虫取り、早朝のほんの少し涼しい時間に親子で散歩・・・

我が家流の「夏のお楽しみ」で心に残るひとときを、親子で過ごせるといいですね。



7月の方の生の演奏に触れて♪

7月7日、トリオクーナさん(トランペット、トロンボーン、ピアノ)による、「七タコンサート」がありました。

生の演奏に触れ、聴き入る子どもたち。「山の音楽家」にのせて楽器紹介があったり、聴きなじみのある曲やクラシックにも体が自然と動いていました。

乳児演奏曲

1. ミッキーマウスマーチ
2. カズン(オリジナル曲)
3. キラキラ星
4. たなばたさま
5. アンダーザシー
6. さんぽ



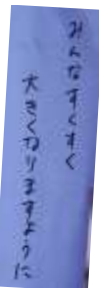
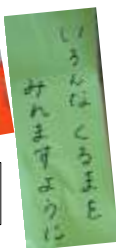
幼児演奏曲

1. ミッキーマウスマーチ
2. カズン(オリジナル曲)
3. キラキラ星
4. 小さな世界
5. アナ雪

幼児の部では「小さな世界」で国旗クイズもあり、アメリカ、中国、スイス、スペイン、日本などその国らしい曲調を子どもたちは楽しく聴いていました。



Tシャツの絞り染め
(5歳児くじら組)



コーヒーフィルターでにじみ絵
(4歳児しろくま組)

8月の行事予定

- 7/23(木)～8/31(月) 夏季特別保育期間
4日(火)～7日(金) 平和のつどい
10日(月)～14日(金) プール指導中止期間
10日(月)～15日(土) お盆家庭保育推進期間
13日(木) 弁当の日
20日(木) 避難訓練
27日(木) 誕生会



『編集後記』絵本作家の林明子さんがご逝去されました。「こんとあき」「おふろだいすき」「おつきさまこんばんは」「いもうとのにゅういん」数々の作品、中でも私は「はじめてのおつかい」を図書館に通い母に何度も何度も読んでもらっていました。あの優しい絵、一瞬一瞬の表情や仕草だけで、子どもながらに主人公の心の揺れ動きに入り込んでいたのを思い出します。時代を超えて継承していきたい絵本文化ですね。(桑)

☆うま屋さんにご迷惑となる駐車が原因で七月から駐車場が使えなくなっています。園が借用している駐車場と秀英予備校(時間指定)をマナーを守りながら譲り合ってお使いください。

- ・夏の研修 各種研修で職員が学びます。
 - ・七月三十一日(金)普通救命救急講習
 - ・七月三十一日(金)子どもの発達と生活・あそび
 - ・八月四日(火)発達援助研修交流会
 - ・八月二日(日)子どもの文化学校夏のセミナー
 - ・八月二十日(木)発達支援の多様な現場を知る
 - ・八月二十二日(土)二十四日(月)保育全国合同研究集会
- その他複数の職員がキャリアアップ研修をオンラインにて受講中。

・年間の登園日数をコードモンで管理しているため、**夏期保育期間もコードモンでの欠席連絡をお忘れなく！**
八月十日(月)～十五日(土)はお盆家庭保育推進期間です。父母どちらか仕事がお休みの方は家庭保育のご協力をお願いいたします。

お知らせ



夏まつり 楽しかったね

当日はあちこちで親子の笑顔が広がっていた夏まつり。

今年も四役さんが父母の皆さんに負担がなく楽しめるような運営の工夫をして下さいました。実行委員を立ち上げ、協力隊や父ちゃんズを募り、集まってくださった父母の方々を中心に「子どもたちのために」と楽しい夏まつりを運営して下さいました。保育園も協賛という形で、オープニング、ジュース屋さん、水風船やスタンプラリー、4、5歳児のおみこし、花火を。日々、保育の中でも梅ジュースやロックソーラン、盆踊りの練習もして当日への期待を高めてきました。夏まつりの話題で盛り上がるご家庭が多かったのでは。



さて今後、父母の会主催(保育園協賛)の夏まつりをどのように行っていくとよいのか、子どもたちの心に残る夏まつりをどのような形にしていこうとよいのか、また皆様のお声をお聞かせ下さいね。



父母の会四役さんを中心に実行委員、父ちゃんズ、協力隊の方々、準備から当日までありがとうございました！

組担任)



石川県に祖父母の家がありました。小さい頃から毎年、お盆や年末年始などの長期休みに帰省することが楽しみでした。祖父は漁師をしており海で獲ってきた魚をその場で捌いてくれました。新鮮なお刺身は格別でその経験がきっかけとなり今でもお刺身や魚料理が大好きです。夏の帰省で特に楽しみにしていたのは、海での素潜りでした。姉やいとこと海に入りサザエやアワビを探した時間は忘れられない思い出です。自分で見つけたものを食べる喜びや石川県の豊かな海の恵みを感じる瞬間が大好きでした。

祖父母が亡くなってからは、石川県へ帰省する機会はほとんどなくなりました。それでもスーパーでサザエを見かけたり「石川県産」という文字を見つけたりすると祖父母の家で過ごした日々がよみがえります。懐かしさとともに、温かい思い出が心に広がります。石川県は私にとって大切な記憶が詰まった特別な場所です。

ふるさと探訪

組担任)



私の実家は長野で、父方の祖父母と一緒に暮らし、母方の祖父母は徒歩5分もかからない所に住んでいました。なので夏休みになると「おじいちゃんおばあちゃんに会いに〇〇県へ行っただい！」というみんなの帰省に「いいな～、私もテレビで見えるような夏休みをしてみたい！」と憧ればかりでした笑。でも今思うと家に帰ったらいてくれて会いたい時に行ける距離にいてくれたことは幸せなことだったなあと思います。

長野の中でも実家の地域はお彼岸に天ぷらを食べたりお供えしたりします。2つの家を行ったり来たりして滅多に出ない天ぷらというご馳走を食べるのがお盆中の1つの楽しみでした。(今でもタイミングが合えば狙っています…笑) 天ぷら饅頭という天ぷら専用のお饅頭があり、これは家族で取り合いの品でした！とっても美味しいので是非食べてみてください。また天ぷら饅頭を食べる風習があるよというご家庭があったら教えてください。